



## 新しい仲間が増えました



中村 翔さん

田中 亘さん

久保陽紀さん

三月になり、支援学校を卒業した新規利用者さんの通所が始まりました。今年度は、紀北支援学校から3名の方がカノンの仲間になり、人数が増えて益々にぎやかになりました。分らないことがあると、先輩方は優しく教えてあげています。これからも皆さんで助け合って、楽しくお仕事を頑張ってください。

# カノン 通信

## No. 25号

令和4年3月号

年間目標  
『体調を整えて仕事に取り組みましょう』  
月間スローガン  
『ラジオ体操をしっかりとしましょう』

3月になり、春を身近に感じられる季節になりました。天気の良い日には汗ばむくらいの陽気になり、気持ちも明るくなりますね。しっかりと体を動かして元気に過ごしましょう！！



## ～昼休憩～



段々と暖かくなり、天気のいい日には皆さん外に出て、ランニングやウォーキング、縄跳びをして体を動かしています。これから気候も良くなってきますので、運動不足解消のためにも皆さん外に出てきてくださいね！！

## 3月の誕生日会

### 新規職員紹介



3月10日より勤務させていただきます。趣味はドライブや寺院巡りをするので、時々には県内の綺麗な景色を見ながらドライブを楽しんでいます。早く皆さんの顔・名前を覚えてよりよい支援ができるように尽力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。



3月は、左から中屋さん・桜井さん・勝也さんの3人の方でした。みんなの前に出てお祝いされるのは、ちよっぴり恥ずかしさもありますが、うれしいものです。



### ～今月の職員研修～

虐待防止・権利擁護研修（オンライン）  
近畿地区知的障害関係施設職員研修会（オンライン）

## 今月の給食メニュー



ソースカツ丼  
大根煮  
春雨の中華サラダ  
わかめスープ  
漬物



ご飯  
ハムステーキ  
ツ野菜添え  
南瓜のそぼろ煮  
じゃこ豆  
デザート

研修名：虐待防止・権利擁護研修（オンライン）

日時：令和4年3月22日(火) 13:30～17:30

研修受講者：宮西 英樹

障害者虐待防止法は平成24年4月に施行されました。

養護者による虐待は令和元年度の虐待判断件数は訂正30年度から増加しています。(1612件→1655件)

障害者福祉施設従事者等職員による虐待の相談・通報件数は平成30年度から増加(2605件→2761件)

令和元年度の虐待判断件数は平成30年度から8%減少(592件→547件)

・障害者虐待の5つの類型

① 身体的虐待

平手打ちする、殴る、蹴る、つねる、無理やり食べ物を口に入れる、身体拘束等

② 性的虐待

性交、性器へのキス、性的行為の強要、裸にする、裸の写真を撮る、わいせつな言葉や会話等

③ 心理的虐待

馬鹿などの侮辱する言葉、怒鳴る、罵る、子ども扱い、意図的な無視、罰として「食事を抜く」と脅す等

④ 放棄・放置

食事・排泄・洗濯・入浴等の身の世話をしない、必要な医療・福祉サービスを受けさせないこと等により健康状態を悪化させる等

⑤ 経済的虐待

年金や賃金を渡さない、本人の同意なしに財産や預貯金を処分・運用する、お金を渡さない・使わせない等

上記に記した虐待に当たる行為を常時意識しながら支援に携わっていきたいと思います。

研修名：近畿地区知的障害関係施設職員研修会（オンライン）

日時：令和4年3月25日(金) 10:00～15:10

研修受講者：上田 玲歌

対人援助の基本は「他者理解」と「自己理解」。

他者を理解しようとするには、その人の生きている世界やその人の見える世界を知ることから始まります。そのためには、本人の喜び・悩み・苦しみを感じ取る「感性」と本人のこれまでの暮らし・これからの暮らしを「想像する力」が求められます。一方で、他者を理解することは難しく、本当の意味では「知ることはできない」（不可知性）ジレンマを抱えることにもなります。支援者は、利用者から学び自分自身をより深く知ることによって新たな自分の発見と成長につながっていく。

今回の研修を受けて、相手の立場や考えに寄り添うことを大切に支援していきたいと思いました。